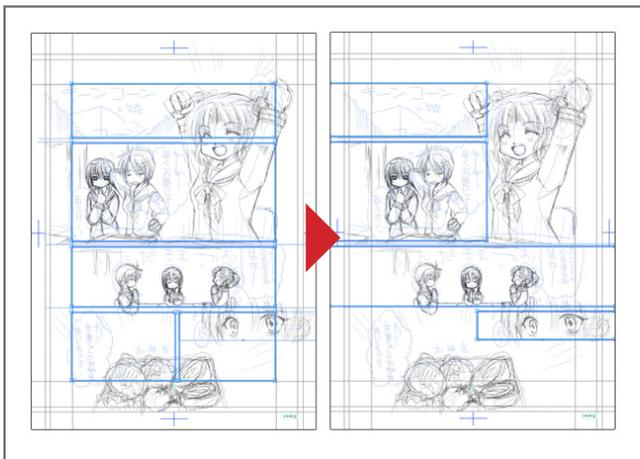


# 枠線を引く ～その2～

今回は枠線定規レイヤーを使って、枠線を作成しました。ですが、単純に「枠線定規レイヤー」をカットしていただくだけで、ちょっとネームにあわないので、今回はカットした枠線定規を調整していきたいと思います。

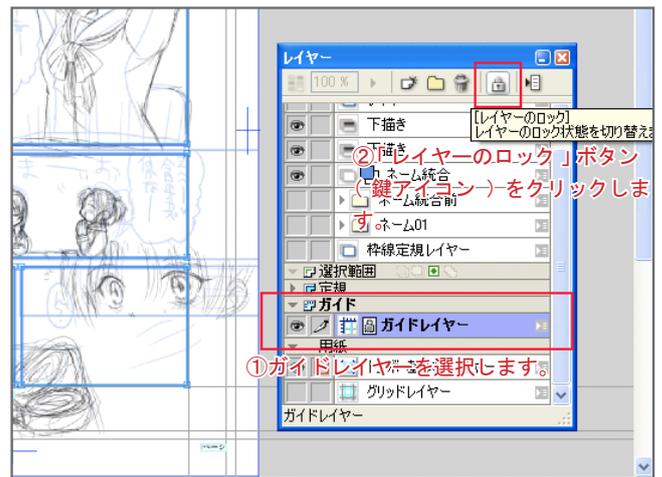
## 完成イメージ



## 枠線を調整する前に……ガイドをロック

枠線定規を調整する前に、やっておきたいのが「ガイドレイヤーのロック」です。レイヤーパレットの「ガイド」のところの「ガイドレイヤー」を選択し、レイヤーパレットの「レイヤーのロック」ボタン（鍵マーク）をクリックすれば、ロックは完了です。

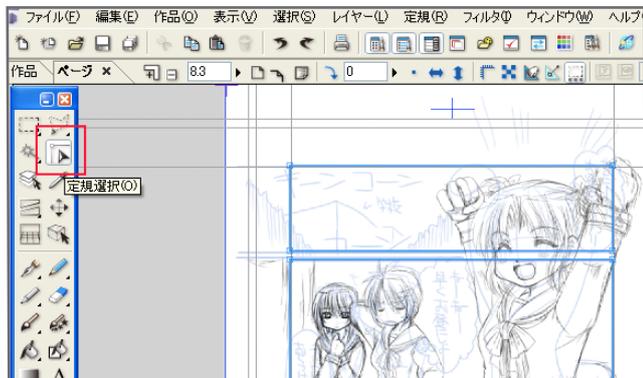
なんで、このガイドレイヤーのロックが必要なのかというと、枠線定規の位置を動かしたりする時に「定規選択」ツールを使うのですが、実はこのツール、定規の選択をおこなう以外に、ガイドの選択・移動ができてしまいます。そんなワケなので、ガイドレイヤーをロックしておかないと、うっかり「ガイド」を移動してしまってイライラ、という事態に陥るので、これは作業の前にロックしておいた方がいいです。ロックを解除したい時にはロックされたレイヤーを選択して、もう一回「レイヤーのロック」ボタン（鍵マーク）を押せばOKです。



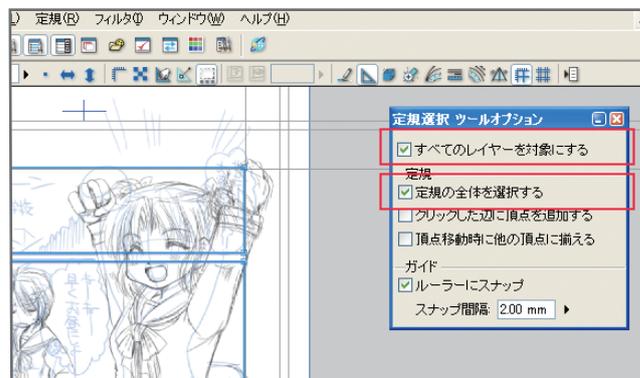
## いらぬ枠線を削除する

まずは、いらぬ枠線を削除します。(この下描きでいうと、左下のコマ) 削除の手順は以下の通りです。

① ツールパレットから、定規選択ツールを選ぶ。

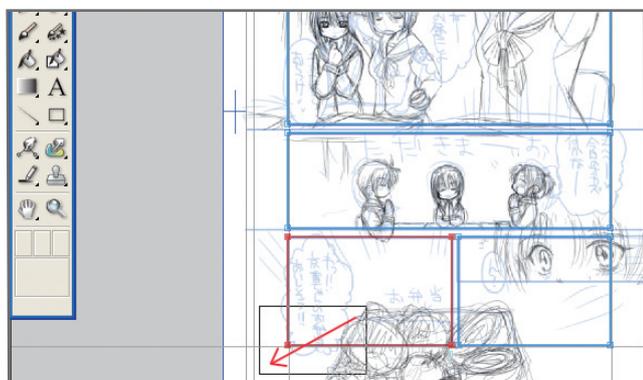


② ツールオプションの「すべてのレイヤーを対象にする」と「定規の全体を選択する」をチェックする。

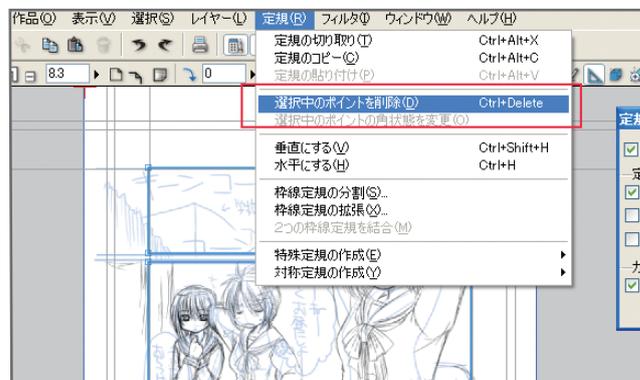


③ 削除したい枠線定規を選択する。

(削除したい定規のところをドラッグすればOK)



④ 定規メニューの「選択中のポイントを削除」を選ぶ。



⑤ 枠線定規が削除されました。



※ポイントは「定規選択」ツールのツールオプションです。

「定規の全体を選択する」にチェックを入れた場合

定規を選択した時に、自動的にその定規全部を選択してくれます。定規全体を移動したい時や定規を一度に削除したい時に便利です。

「定規の全体を選択する」にチェックしない場合

選択した部分の辺や点だけを選択します。定規を一部分だけ変形させたりする時に便利です。

次回は定規の移動などについてご紹介します。